



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アコム株式会社

コード番号 8572 URL http://www.acom.co.jp/corp/ir_index.html

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 木下 盛好

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務第二部長 (氏名) 桐淵 高志

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

TEL 03-5533-0861

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (国内機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	177,924	9.5	40,950	7.3	41,516	7.3	35,538	1.7
27年3月期第3四半期	162,541	7.7	38,173	△18.7	38,681	△18.9	34,958	△19.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 33,468百万円 (△14.5%) 27年3月期第3四半期 39,130百万円 (△16.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	22.68	—
27年3月期第3四半期	22.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,166,374	358,713	29.6
27年3月期	1,190,368	328,315	26.3

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 345,019百万円 27年3月期 312,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年3月期 期末の配当につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	4.9	57,600	309.3	57,800	291.9	51,000	296.5	32.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	1,596,282,800 株	27年3月期	1,596,282,800 株
28年3月期3Q	29,668,592 株	27年3月期	29,668,519 株
28年3月期3Q	1,566,614,245 株	27年3月期3Q	1,566,614,316 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成28年1月29日(金)に国内機関投資家・アナリスト向け電話会議を開催する予定です。なお、この電話会議で使用する決算補足説明資料は、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
4. 【参考】四半期財務諸表(個別)	10
(1) 【参考】四半期貸借対照表(個別)	10
(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策などの効果により、企業収益や雇用環境に改善の動きが見られ、個人消費においても持ち直しの兆しがみられるものの、海外景気において、中国を始めとするアジア新興国等の経済の不透明な先行きや原油価格下落の影響などから下振れする懸念もあり、わが国の景気を下押しする可能性が、引き続き存在しております。

また、消費者金融業界においては、貸出や新規申込の回復などにより市場規模の減少に歯止めがかかりつつありますが、利息返還請求の高止まりなど、引き続き厳しい環境が続いております。

このような中、当社グループは、「一人でも多くのお客さまに最高の満足を感じていただき、個人ローン市場において社会に信頼されるリーディングカンパニーを目指す」という経営ビジョンの下、ローン事業、信用保証事業、海外金融事業を中核3事業と位置づけ、個人ローン市場におけるシェアの拡大に努めております。

当第3四半期連結累計期間における営業収益は、営業貸付金利息や信用保証収益の増加を主因に1,779億2千4百万円（前年同期比9.5%増）となりました。しかしながら、利息返還請求の減少が想定より鈍化しているため利息返還損失引当金繰入額を計上したこと、貸倒引当金繰入額が増加したことなどにより、営業費用は1,369億7千4百万円（前年同期比10.1%増）となり、営業利益は409億5千万円（前年同期比7.3%増）、経常利益は415億1千6百万円（前年同期比7.3%増）となりました。また、営業活動休止中の連結子会社ACOM (U.S.A.) INC. を清算し、特別損失において関係会社清算損が発生した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は355億3千8百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ総資産は239億9千4百万円の減少、純資産は303億9千7百万円の増加となりました。資産、負債、純資産の増減状況は次のとおりであります。

(資産の部)

資産の部については、流動資産が220億8千万円の減少、固定資産が19億1千4百万円の減少となり、資産合計では239億9千4百万円の減少となりました。流動資産の主な増減内容は、現金及び預金（188億6千万円）、銀行業貸出金（116億6百万円）、有価証券（38億6千万円）などの減少、営業貸付金（81億7千7百万円）、割賦売掛金（44億3千4百万円）などの増加であります。また、固定資産の主な減少内容は、ソフトウェア（9億2千9百万円）、のれん（7億3千8百万円）、建物及び構築物（5億6千8百万円）などであります。

(負債の部)

負債の部については、流動負債が503億4千2百万円の減少、固定負債が40億4千9百万円の減少となり、負債合計では543億9千2百万円の減少となりました。主な増減内容は、利息返還損失引当金（344億9千3百万円）、銀行業預金（185億3千6百万円）などの減少、債務保証損失引当金（5億3千1百万円）などの増加であります。

(純資産の部)

純資産の部については、利益剰余金の増加により株主資本が354億4千5百万円の増加、その他の包括利益累計額が30億1千3百万円の減少、非支配株主持分が20億3千4百万円の減少となり、純資産合計では303億9千7百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は3.3ポイント増加し29.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期連結業績見通しについては、平成27年5月8日に、営業収益2,300億円、経常利益578億円、親会社株主に帰属する当期純利益510億円として公表しております。当第3四半期連結累計期間において計画外の利息返還損失引当金を計上いたしましたが、営業収益の計画比上振れや経費の削減等もあることから、通期業績見通しの見直しは行っておりません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報等に基づいて作成したものであります。しかしながら、当社グループの事業展開上リスクとなる可能性がある要素が複数存在しており、とりわけ利息返還請求の動向は、外部環境の変化等に影響を受けやすいことから特に不確実性が高く、その影響として利息返還損失引当金繰入額を計上する場合があります。

最終の業績はこれらのリスクを含むさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 追加情報

<表示方法の変更>

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)第39項に掲げられた定め等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

<連結納税制度の適用>

当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	119,835	100,975
営業貸付金	877,427	885,604
銀行業貸出金	64,582	52,976
割賦売掛金	22,295	26,729
買取債権	8,473	9,809
有価証券	8,000	4,139
商品有価証券	1,804	1,032
商品及び製品	325	—
原材料及び貯蔵品	65	68
繰延税金資産	25,189	25,965
その他	56,833	58,473
貸倒引当金	△52,923	△55,946
流動資産合計	1,131,909	1,109,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,549	5,981
器具備品(純額)	10,277	10,228
土地	6,249	6,226
その他(純額)	1,138	943
有形固定資産合計	24,215	23,379
無形固定資産		
のれん	7,443	6,705
ソフトウェア	7,081	6,151
その他	43	43
無形固定資産合計	14,568	12,900
投資その他の資産		
投資有価証券	4,467	5,162
退職給付に係る資産	6,474	6,855
繰延税金資産	57	19
差入保証金	5,772	5,706
その他	3,559	3,177
貸倒引当金	△656	△656
投資その他の資産合計	19,675	20,264
固定資産合計	58,459	56,545
資産合計	1,190,368	1,166,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331	424
短期借入金	32,850	7,774
1年内返済予定の長期借入金	113,340	104,004
1年内償還予定の社債	35,422	39,805
銀行業預金	79,248	60,711
未払法人税等	2,218	940
債務保証損失引当金	7,013	7,545
資産除去債務	2	64
割賦利益繰延	86	63
その他	13,298	12,136
流動負債合計	283,812	233,470
固定負債		
社債	167,890	196,018
長期借入金	297,349	299,438
繰延税金負債	4,288	4,802
役員退職慰労引当金	28	24
利息返還損失引当金	102,600	68,106
退職給付に係る負債	343	307
資産除去債務	4,608	4,547
その他	1,130	945
固定負債合計	578,240	574,191
負債合計	862,053	807,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	73,671	73,578
利益剰余金	189,426	224,965
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	307,136	342,582
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	6
為替換算調整勘定	3,546	737
退職給付に係る調整累計額	1,896	1,692
その他の包括利益累計額合計	5,450	2,437
非支配株主持分	15,727	13,693
純資産合計	328,315	358,713
負債純資産合計	1,190,368	1,166,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	107,009	113,793
銀行業貸出金利息	6,261	6,214
包括信用購入あっせん収益	1,924	2,479
個別信用購入あっせん収益	78	69
信用保証収益	26,487	32,097
買取債権回収高	3,874	4,020
その他の金融収益	988	910
その他の営業収益	15,916	18,340
営業収益合計	162,541	177,924
営業費用		
金融費用	14,780	13,341
債権買取原価	1,524	1,672
その他の営業費用	108,062	121,959
営業費用合計	124,367	136,974
営業利益	38,173	40,950
営業外収益		
受取利息	143	228
受取配当金	11	10
持分法による投資利益	17	5
受取家賃	236	229
その他	144	145
営業外収益合計	552	618
営業外費用		
支払利息	16	14
保険解約損	8	16
その他	19	21
営業外費用合計	44	52
経常利益	38,681	41,516

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	9	8
投資有価証券売却益	47	105
その他	0	—
特別利益合計	56	113
特別損失		
固定資産売却損	9	3
固定資産除却損	54	47
投資有価証券評価損	0	0
関係会社清算損	—	1,243
その他	0	0
特別損失合計	64	1,295
税金等調整前四半期純利益	38,673	40,334
法人税、住民税及び事業税	2,508	2,375
法人税等調整額	△1,008	△308
法人税等合計	1,499	2,067
四半期純利益	37,173	38,267
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,215	2,728
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,958	35,538

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	37,173	38,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	△1
為替換算調整勘定	2,289	△4,610
退職給付に係る調整額	△315	△186
その他の包括利益合計	1,957	△4,798
四半期包括利益	39,130	33,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,288	32,525
非支配株主に係る四半期包括利益	2,842	943

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 【参考】四半期財務諸表（個別）

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府第63号）に基づいて作成しております。

(1) 【参考】四半期貸借対照表（個別）

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	103,255	92,364
営業貸付金	747,139	760,383
割賦売掛金	21,595	26,199
有価証券	8,000	4,000
商品及び製品	325	—
原材料及び貯蔵品	34	40
繰延税金資産	22,688	23,461
求償債権	24,327	28,957
その他	17,492	17,658
貸倒引当金	△39,850	△43,050
流動資産合計	905,010	910,015
固定資産		
有形固定資産	22,357	21,916
無形固定資産	12,415	11,080
投資その他の資産		
前払年金費用	3,476	4,184
その他	33,189	29,462
貸倒引当金	△650	△650
投資その他の資産合計	36,016	32,996
固定資産合計	70,788	65,993
資産合計	975,799	976,008
負債の部		
流動負債		
買掛金	312	410
短期借入金	15,000	—
1年内返済予定の長期借入金	107,653	96,966
1年内償還予定の社債	25,000	25,000
未払法人税等	185	343
債務保証損失引当金	6,560	7,130
資産除去債務	0	53
その他	10,503	8,815
流動負債合計	165,215	138,720
固定負債		
社債	146,000	171,000
長期借入金	265,261	269,468
繰延税金負債	1,144	1,366
利息返還損失引当金	102,600	68,106
資産除去債務	4,336	4,303
その他	989	802
固定負債合計	520,331	515,047
負債合計	685,546	653,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	63,832	63,832
資本剰余金	76,010	76,010
利益剰余金	170,194	202,184
自己株式	△19,794	△19,794
株主資本合計	290,244	322,233
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8	6
評価・換算差額等合計	8	6
純資産合計	290,252	322,240
負債純資産合計	975,799	976,008

(2) 【参考】四半期損益計算書(個別)

第3四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	85,513	87,219
包括信用購入あっせん収益	1,924	2,479
信用保証収益	21,989	26,918
その他の金融収益	61	21
その他の営業収益	12,568	14,589
営業収益合計	122,056	131,227
営業費用		
金融費用	7,779	6,364
その他の営業費用	86,091	95,927
営業費用合計	93,870	102,292
営業利益	28,185	28,934
営業外収益		
受取利息	93	59
受取配当金	2,369	3,726
その他	455	360
営業外収益合計	2,918	4,146
営業外費用		
支払利息	16	14
為替差損	—	36
その他	21	29
営業外費用合計	37	81
経常利益	31,066	33,000
特別利益		
固定資産売却益	6	3
投資有価証券売却益	47	105
その他	0	—
特別利益合計	53	108
特別損失		
固定資産売却損	9	3
固定資産除却損	53	44
投資有価証券評価損	0	0
関係会社清算損	—	1,320
その他	0	0
特別損失合計	63	1,368
税引前四半期純利益	31,056	31,740
法人税、住民税及び事業税	121	298
法人税等調整額	△1,752	△547
法人税等合計	△1,631	△249
四半期純利益	32,688	31,989